

平成28年5月24日
九州地方整備局

阿蘇大橋地区で発生した土砂災害の緊急対策工事 に関する進捗について（お知らせ）

○阿蘇大橋地区で発生した土砂災害の緊急対策工事（5月5日着手）については、崩壊地内の工事用道路の造成に続き、23日より土留盛土工どどめもりどこうの施工を始めたのでお知らせします。

○土留盛土工は、斜面上部に残る不安定土砂の崩落による二次災害を防ぐための緊急的な対策工事です。引き続き、無人化機械による工事を実施します。

※5月5日9時発表の「阿蘇大橋地区で発生した土砂災害の緊急対策工事に着手します」についての続報です。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 河川部

河川計画課長 坂井 佑介

代表 092-471-6331

携帯 090-2511-9675

阿蘇大橋地区の工事の進捗について

崩壊地内の工事用道路の造成



引き続き土留盛土工の施工を実施



阿蘇大橋地区の工事用道路の施工について

崩壊後の斜面下部には、黒ボク土※を主体とする土砂が堆積しており、降雨により施工効率が著しく低下します。このため、石灰による地盤改良を行いながら工事用道路の進捗を図りました。

※黒ボク土(くろぼくど):主として火山灰を母材とし、良好な排水条件における母材の風化と平行して有機物が集積したことによる黒い表層をもつ土壌

